会　議　録（1）

会議の名称	令和６年度　第３回飯能市文化財保護審議委員会
開催日時	令和７年３月２４日(月) 開会　午後２時００分　　閉会　午後３時１５分
開催場所	飯能市役所別館会議室１
議長氏名	須田　勉
出席委員	須田　勉　　小槻　成克　　木村　立彦 倉川　博　　小峰　孝男　　高澤　等　　柳　正博
欠席委員	羽生　修二　　林　宏一　　岡部　知子
説明者の職氏名	生涯学習課文化財担当リーダー　　熊澤　孝之
傍聴者の数	なし
会議次第	別紙のとおり
配布資料	令和６年度第３回飯能市文化財保護審議委員会次第 文化財指定調書（案）（資料１－１、１－２、１－３、２－１、２－２、２－３） 「飯能市文化財保存活用地域計画」進捗管理シート（資料３） 飯能市郷土芸能フェスティバル　事業報告（資料４） 令和６年度　文化財関係事業の報告について（資料５）
事務局職員職氏名	生涯学習課長　　木村　由里子 生涯学習課文化財担当リーダー　　熊澤　孝之 生涯学習課文化財担当主任　　金澤　花陽乃

会　議　録（2）

議事の概要（経過）・決定事項
１　議　事 （１）飯能市指定文化財候補について 次年度の飯能市指定文化財候補について、事務局より資料１、２に基づき説明した。各委員よりいただいた意見をもとに、指定文化財候補について更に調査、選定を進めることとなった。 （２）「飯能市文化財保存活用地域計画」の進捗管理について 「飯能市文化財保存活用地域計画」の進捗管理について、資料３に基づき説明した。今後は本会に計画の進捗を報告し、意見を伺うこととなった。 ２　報告事項 （１）「飯能市郷土芸能フェスティバル」の事業報告について 令和７年２月１６日（日）に開催した「飯能市郷土芸能フェスティバル」について、資料４に基づき報告した。 （２）令和６年度文化財関係事業の報告について 生涯学習課文化財担当の事業内容について、資料５に基づき説明、報告した。

会　議　録（3）

発言者	発　言　内　容
	午後２時００分　開会
	〔開　会〕
事務局	皆様ご多用のところをご出席いただきまして誠にありがとうございます。 飯能市文化財保護条例第１７条第２項に規定された定数を満たしておりますので、これより令和６年度第３回飯能市文化財保護審議委員会を開会いたします。 須田委員長よりごあいさつをお願いいたします。 （委員長あいさつ）
事務局	ありがとうございました。議事の前に、傍聴の許可について皆様にお諮りいただきたいと思います。須田委員長、よろしくお願いいたします。
委員長	本日傍聴希望者はいらっしゃいますか。
事務局	本日は傍聴希望者は、おりません。
委員長	それでは、本日の傍聴希望者は無しということで進めてまいります。ご異議ございませんか。 （異議無しの声）
事務局	それではこれより、議事に入ります。 議事進行につきましては飯能市文化財保護条例第１６条第２項の規定により須田委員長にお願いいたします。
	〔議　事〕
委員長	それではこれより「議事」に入ります。議事（１）「飯能市指定文化財候補について」を議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。
事務局	前回の会議を踏まえて、令和７年度に指定を予定しております地形地質分野の２件について調書案を修正いたしましたので、修正箇所を中心に説明いたします。 （資料１－１、１－２、１－３、資料２－１、２－２、２－３に基づき説明）

委員長	ただ今の事務局からの説明について、質疑などはございますか。
委員	事務局からの説明について、補足いたします。 調書の内容について、飯能地域の地質を調べている知人に意見を求めました。候補となっている天覧山の鏡岩は、登山ルートの真横にあり、登山者が必ずと言って良いほど触っていきます。また、白谷沢のゴルジュ地形も、登山者に人気のルートです。こういった、人目に触れる場所に存在するものをしっかり指定していくのは大切だとのことでした。 また、調書に出てくる、「秩父山地」は「関東山地」に、「トリアス紀」は「三畳紀（トリアス紀）」に修正させていただきました。どちらも、修正後の呼称が、現在一般的に使われているものです。 それと、地層の向きと断層の向きは一致しないという点にはご留意いただければと思います。
委員長	補足をありがとうございました。ただ今の説明も併せまして質疑などはございますか。
委員	白谷沢のゴルジュ地形は、やはり行くのは難しいでしょうか。
事務局	現地までの道の状況や傾斜を考えると、難しいかと思います。
委員	白谷沢のゴルジュ地形の管理者は、合併前は名栗村ということでよろしいでしょうか。
事務局	河川の管理者は自治体なので、河川管理に関しては名栗村から飯能市になっています。
委員長	ほかには何かございますか。
委員	先ほど補足の説明の中で、秩父山地という標記を関東山地に変更したとのお話がありましたが、今まで秩父山地と言っていたところは全て関東山地になるということでしょうか。
委員	地形の呼び方は難しい問題です。今回の場合は、関東平野に対する呼称として一般的な関東山地を採用しました。
委員	秩父山地の呼称について、秩父山地の中に外秩父山地も含まれるのでしょうか。
委員	外秩父山地という言い方はしません。関東山地、もしくは秩父山地です。

	外秩父というと、小川町などを示します。
委員	指定の範囲はどの程度を想定していますか。
事務局	天覧山の鏡岩に関しては、登山道に切り立っている岩全体を想定しています。白谷沢のゴルジュ地形については、下流から見て１つ目のゴルジュ地形がはじまるところから、２つ目のゴルジュ地形が終わったところまでを考えています。
委員	文化財に指定されたら、現地に何か表示はできるのでしょうか。
事務局	白谷沢のゴルジュ地形は、河川の中に何かを立てるのは難しいです。天覧山の鏡岩はお寺の所有地なので、持ち主の意向によるところが大きくなります。
委員	天覧山は多くの人が訪れるので、ぜひ立ててほしいです。
事務局	ゴルジュについても、登山道の入り口など少し離れたところにでも何か出せたら良いなとは思っています。
委員長	ほかには何かございますか。 （無しの声）
委員長	それでは、皆様から出された意見を参考に、事務局にて指定文化財候補の更なる調査と候補の選定を進めていただくということでよろしいでしょうか。 （異議無しの声）
委員長	では、本会議で出された意見を参考に、更に調査と選定を進めていただければと思います。 議事（１）「飯能市指定文化財候補について」は以上といたします。
委員長	続きまして、議事（２）「「飯能市文化財保存活用地域計画」の進捗管理について」を議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。
事務局	「飯能市文化財保存活用地域計画」は、令和６年７月に文化庁長官の認定をいただくことができました。計画を確実に進めていくためには、庁内の関係課と共に取組についての進捗を管理していく必要がございます。この議題

	では、本日示した管理シートを用いて管理をしていくこと、また、文化財保護審議委員会にて進捗を報告し、様々なご意見をいただきながら進めていくことを考えております。では詳細について説明いたします。 （資料３に基づき説明）
委員長	ただ今の事務局からの説明について、質疑などはございますか。
委員	本日配られている資料は、案ということでよろしいでしょうか。
事務局	はい、そのとおりです。
委員	実際に計画を推進するにあたっては、具体的な資料の提示はあるのでしょうか。
事務局	はい、その予定です。
委員	飯能市は県内でも認定を受けたのが早い方ですか。
事務局	県内で６番目ですので早い方だと言えます。
委員	資料３の表にある区分１の課題（２）について、文化財の改変や廃棄について対策は取られているのですか。
事務局	これから進めていきたいと考えています。
委員	一番大切なのは、文化財所有者と情報を共有する、ということだと思います。所有者さんとの関係は大切です。
委員長	ほかには何かございますか。 （無しの声）
委員長	それでは、皆様からいただいたご意見をもとに、事務局で計画の進捗を管理し、確実に措置を実行するよう取り組んでいただくということでよろしいでしょうか。 （異議無しの声）
委員長	以上で本日予定した議事につきましては全て終了いたしました。ご協力あ

	りがとうございました。それでは進行を事務局へお返しいたします。
事務局	慎重審議、誠にありがとうございました。
事務局	〔報告事項〕 続きまして、報告事項に入りたいと思います。会議資料４をご覧ください。報告事項（１）「「飯能市郷土芸能フェスティバル」の事業報告について」説明いたします。 （資料４に基づき説明）
事務局	ただいまの説明について、質疑等はございますか。
委員	今年は主管団体の郷土芸能保存会が創立５０周年ということで、冠事業として開催しました。 おどる太鼓クラブさんのような団体にご出演いただくのは初めてでしたが、とても素晴らしい演技でした。 八王子車人形西川古柳座は創始者が飯能市出身であるという縁があり、約１０年に１度の頻度で飯能市にて講演していただいています。今回は、現在の家元のお孫さんが率いる若手チームに来ていただきました。曲ごとに行われた解説や、開演前のホールでのお出迎えも来場者から好評でした。 地元飯能市からは、町中で最も古い歴史を持つ原町のお囃子が出演しました。資料４の写真に写っている人形は、飯能市指定文化財となっている神武天皇の人形です。原町囃子連も、若手中心の演技でした。 来場いただいた客層については、各囃子連の若手や子どもがあまり来場しなかったのが課題です。次代をどう引き入れていくかがこれからの課題となってきます。ぜひ若手にも来てもらい、見分を広めてほしいです。
委員	事業名を発表会ではなく講習会としているのは何か意図があるのですか。
委員	当初は、各公民館で内向けに行う文字通りの講習会でした。それが、次第に大規模に一堂に会するようになりました。内向きの会から次第に外向きに変わっていったのです。それに伴い、フェスティバルの名がつきました。
委員	市民会館でやるならやはりフェスティバルという名前がついているのが良いですね。この事業は毎年やっているのでしょうか。
事務局	毎年やっています。
委員	当初は近隣でお囃子の上手いところに来てもらって講習会を開いていまし

	たが、何年も続けるうちに一巡してしまいました。フェスティバルとなってからは、お囃子２つにその他の芸能１つが多いです。
委員	地域同士の交流ができると良いですが、難しい面もあります。共通理解ができると良いですね。
委員	郷土芸能フェスティバルが、「あのイベントに出られる」と思われるような事業にまで昇華すると良いと思います。
委員	飯能市の囃子連はいつも１団体なのですか。２団体でも良いのではないでしょうか。
委員	たまに、市内の囃子連が２団体というときもあります。ただ、他地域の囃子を見聞きして学ぶという目的から、基本は飯能の囃子連１、他地域の囃子連１、その他の伝統芸能１という構成にしています。
委員	毎年の入場者数はどのくらいでしょうか。
事務局	だいたい６００人くらいです。
委員	６００人でも入れば良いと思います。
事務局	ほかには何かございますか。
	（無しの声）
事務局	続きまして、報告事項（２）「令和６年度文化財関係事業の報告について」説明いたします。資料５をご覧ください。
	（資料５に基づき説明）
事務局	ただいまの説明について、質疑はございますか。
委員	カモシカは増えているのでしょうか。
事務局	かなり増えています。美杉台でも最近では見られるようになってきました。
委員	年末に、阿須で遭遇しました。一瞬熊かと思って驚きました。
委員	入間市博物館の方がSNSにあげていましたが、圏央道の東側にも出ているようです。

事務局	市内の寺社仏閣にも動物被害が出ています。
事務局	ほかには何かございますか。 （無しの声）
事務局	無いようですので、報告事項は以上とさせていただきます。 〔その他〕
事務局	その他につきまして、事務局からは特にありませんが、委員の皆様からは何かございますか。
委員	郷土芸能保存会では創立５０周年を記念して記念誌を刊行しました。本日皆さまにお配りしています。こういった、伝統芸能に関わる各団体をまとめる組織があることでできることが増えています。しかし、飯能市では会員がお囃子の団体ばかりになってしまっているという問題があります。飯能市を代表する伝統芸能の三匹獅子舞の団体となかなか一緒に活動できていません。伝統芸能の団体としては課題も多いのが現状です。
事務局	ありがとうございました。ほかには何かございますか。 （無しの声）
事務局	無いようですので、その他につきましては以上といたします。 〔閉　会〕
委員	それでは閉会のあいさつを生涯学習課長より申し上げます。 （生涯学習課長あいさつ）
事務局	ありがとうございました。以上で、令和６年度第３回文化財保護審議委員会を閉会させていただきます。 午後３時１５分　閉会

議事のてん末、概要を記載し、その相違ないことを証するためにここに署名します。

令和　　年　　月　　日

議　長　の　署　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿